

honbako

[ほんばこ]
LIBRARY INFORMATION
2014 MARCH

KANAGAWA INSTITUTE OF TECHNOLOGY LIBRARY



特集

みんなのこだわり カバンの中身を調査

- 図書館3階 ディスカッションテーブルを使おう!
- 情報工学科 学生インタビュー
- ぷらす図書館

Can you show me in a bag?

みんなのこだわり



1 須藤 拓也 くん
(情報学部情報工学科 4年)



2 森脇 ゆりか さん
(情報学部情報工学科 4年)



3 三上 智也 くん
(大学院工学研究科情報工学専攻1年)



いつもの
5点

研究で使うスマホにパソコン、小3から大事に使っている筆箱。財布は必需品、缶バッジは何かしらつけています。

『ニンテンドー3DS』



こだわりの
ひとつ

『ニンテンドー3DS』主に通学時間や家にいる時にプレイ。「ポケットモンスターY」にハマっています。どこでもできるのが魅力。研究をしっかりと進めないといけないので、キャンパス内ではなるべくやらないようにしています。先生の目もありますからね(笑)!



いつもの
5点

財布は彼からの誕プレ。研究室貸出のiPadの他、iPhone、化粧ポーチ、よーじやの「おしぼりこっこん」も必需品。

『テディベア付き USBメモリ』



こだわりの
ひとつ

USBメモリは、「色情報を使った検索システム」についてポスター発表のためにタイの学会へ行った時の記念品。好きなサッカーチーム・FC東京のテディベアをつけているおかげで、うっかり者の私でもUSBメモリを失くさないようになりました。



いつもの
5点

パソコン用の眼鏡、手帳セット、財布、音楽プレイヤー、研究室で買い出しに行くことも多いのでエコバッグ。

『トランペット』



こだわりの
ひとつ

中1の時に自分でも少しお金を出して、手に入れました。以来、大学までずっと吹奏楽部で吹いてきたので、いつも手元に持っていたい宝物です。トランペットは吹奏楽の花形。音がかっこいい。神奈川工科大学の吹奏楽部は卒業後も参加可能なので、これからも続けたいな。

カバンの中身を調査



4 大井 亜弥 さん
(情報学部情報工学科 4年)



いつもの
5点

携帯電話は用途ごとに実は3台所有。iPodは気分転換に。パソコンを使うので目録は必須。後はのど飴、コンパクト。

こだわりの
ひとつ



高校1年の時に初めてバイトをし、お金を貯めて自分へのご褒美として買った財布。ブランド物を持ったことがなくて、奮発したヴェルサーチです。形も色もひとめぼれ。だいぶ古くなり、買った当時の面影はないけれど、気に入っているのが買い換えつつもりは当分ないですね。



5 山崎 楓 さん
(情報学部情報工学科 4年)



いつもの
5点

最近になって思い出を残すよさに気づいてからはデジカメは手放せず。iPad、財布、化粧ポーチ、iPodも必需品。

『本』

こだわりの
ひとつ



小さい頃から読書が好きです。常に3冊は持ち歩かないと落ち着きません。今読んでいるのは西尾維新さんの『零崎双識の人間試験』（講談社）。最近は忙しくてじっくり読む暇がないので、通学電車や気分転換したい時が読書時間。知らない世界に触れ、知識を得られるのがいいですね。



6 鈴木 美南 さん
(情報学部情報工学科 4年)



いつもの
5点

大学配布の手帳は使いやすい！USBメモリ、ハンドクリーム、お菓子ポーチ。ギター型のパスケースはビビッときて購入。

『iPod』

こだわりの
ひとつ



高3の時から愛用しています。研究室で集中したい時には絶対必要！自分の世界に没頭できるからです。聴くのは主に邦楽ロック。特に9mm Parabellum Bulletが好きで、家からずっと聴いていき、そのままライブ会場で生を聴くのがお気に入り。音楽は私の生活に欠かせません。

図書館3階 ディスカッションテーブルを使おう!

図書館3階にある「Active Learning Room」のうち、Room4にのみ「ディスカッションテーブル」(=電子情報テーブル)が設置されていることをご存じですか? その「Room 4」が、昨年度からサークルでも使用できるようになりました。ぜひ、様々なサークル活動に利用してください。



HOW TO USE

Let's TRY



これまでにないミーティングスペース

たとえば、研究室での発表に使うデータを複数人で検討するときには、Room 4がオススメです。ディスカッションテーブルは5人同時に操作やファイルへの書き込みができ、その様子はBIG PADにリアルタイムに投影されますので、これまでになく直観的なミーティングが可能になりました。

Let's TRY



画面状況を記録するプロジェクト保存機能

ファイルへの書き込みは、画像としてUSBメモリに保存する事はもちろん、複数のカードが散らばった画面の状態そのものを保存し、また読み出す事も可能なので、白熱した議論が時間内に終わらず、後日中断した場面から再開なんてことも可能です。

Let's TRY



タブレット端末とシームレスに情報共有

タブレット端末を無線LAN経由で接続すれば、端末でダウンロードしたファイルをディスカッションテーブル上で書き込み、接続中の全ての端末に再配信する、などシームレスな情報共有が可能です。なおディスカッションテーブルとのリンクには専用アプリ「VisualSync」(Google Play / iTunes: 無料)のインストールが必要となります。またカウンターでインストール済iPadの貸出も行っています。(平日9~17時)

LET'S DO IT

今回、アニメーション研究部の部員6人がディスカッションテーブルの操作に挑戦してくれました。オリジナルアニメの制作などで、画像を見ながら会議を行う同部にとって、画像データを自由に扱えるディスカッションテーブルは、とても使い勝手がよさそうです。

◆初めての操作

キャラクターデザインが入ったUSBメモリを持参したアニメーション研究部の面々。まずは電源を入れてUSBメモリを差し込んだところで「あとはどうすればいいんだろう?」と疑問符です。データは、学園祭で発表したオリジナルアニメです。

◆画像を一つにまとめる

次々と開いた画像で、ディスプレイ上が混み合ってきました。一度、整理する必要がありそうです。指で一つの画像に触れ、左右にこするように動かしてバラバラだった配置が整列されると、あちらこちらから手が伸びてきます。

Let's TRY



説明を受けるアニメーション研究部の皆さん

Let's TRY



タブレットに画像を転送

◆画像の一部をカット&ドラッグ

画像の一部をカットしてドラッグもできると知ると、「おおっ!」と感嘆の声を上げていました。「動画作成はできませんか?」と、早くも新しい使い方に探りを入れる部員。残念ながら、今はまだ動画作成の機能はありません。

◆画像を電子黒板に「飛ばす」

ディスカッションテーブル上の画像は、同室に設置している電子黒板「BIG PAD」に指で「飛ばすことができます。この機能は、皆で一つの画像を同方向から見たい時に便利です。さっそく画像に触れて、すばすように「BIG PAD」に向けてスロー。「BIG PAD」に映った画像に「見やすいね」との声。

◆指示ペンで書き込む

パレットがあるので、ディスカッションテーブル上でデータに書き込むことができます。書き込んだ状態でUSBメモリに保存すれば、次回はそこから画面をスタートさせることも可能。早速、指示ペンを使って、矢印や文字を書き込む部員たち。慣れるまで文字の書き込みに少し手こずる部員もいるようです。

◆タブレットと連携させる

連携できるのは、「BIG PAD」だけではありません。モバイル転送することで、図書館にて貸し出しているタブレットとも連携させられます。「自分のタブレットを持ち込んでもいいんですか?」との質問。「VisualSync」をインストールしておけば、持ち込んだタブレットとも連携可能。持ち寄ったデータを、共有して持ち帰ることもできます。

Let's TRY



直感的に画像へ書き込み

聞いてみました!みんなの感想

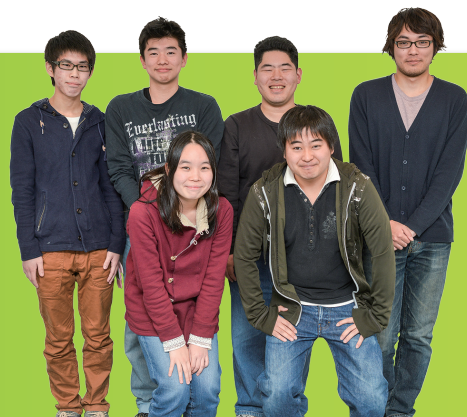
- 部内の企画コンペで使いそう。
- 絵コンテや参考動画をみんなに見せながら話し合える。
- インターネットはつながっていないけれど、自分のタブレットで参考資料を検索し、ディスカッションテーブルに飛ばせると思うので、けっこう使いそう。
- データの共有ができるのは便利。

「使い方を工夫すれば様々なことができそう」とのコメントもあり、ディスカッションテーブルの利用は活動の幅を広げるきっかけとなりそうです。みなさんもぜひ利用してみてください。

アニメーション研究部

部長/井関 恒さん(情報学部情報メディア学科2年) ※学年は取材時のものです。

オリジナルのアニメーション制作が主な活動です。年2回、関東圏内のアニメーションサークルが集まる関東アニメーション研究会連合の上映会で発表。作画する人、動画編集をする人、声をあてる人など多様な人材が揃っているので、役割分担をしながら制作しています。学園祭では、ブースを設けてアフレコ体験も実施。また、新入生を交えて行う春の「しりとりにアニメーション」制作は、伝統行事。これは、しりとり形式で順番に絵を引き継いで描いていくものです。アニメ好きが集まり和気あいあいとアニメ制作を楽しんでいます。





My Favorite Book 情報工学科

イマドキIT女子は 読書も大好き!

パソコンに向かって疲れたら図書館で一休み。読書も好きな情報工学科の女子会トーク。

サポート体制が抜群の情報工学科

—情報工学科(以下、I科)を志望した理由を教えてください。

鈴木 私は高校時代に機械系を学んでいたのですが、機械を動かすプログラムには、情報系でプログラミングの勉強が必要だと思ったからです。

山崎 私も工業高校で機械系を学んでおり、一般科目をあまり勉強していないので情報系に進むのは不安がありました。I科は先生がちゃんとフォローして下さると聞き、選びました。

大井 私はオープンキャンパスがきっかけです。私たちが何気なく使っている携帯電話も、自分たちで作れるという説明を聞き、自分の思い通りに「ものづくり」ができたという、と。

森脇 私は小さい頃からパソコンに慣れ親しんでいたため、パソコンを使える進路を高校の先生に相談したら、I科を勧められました。

—実際に入学されてその後の感想は?

森脇 「こういうことがしたい」などやる気を示すと、先生が汲み取って親身に活動をサポートしてくれることに感動。

山崎 授業でわからないことがあっても、先生だけでなく、ティーチングアシスタントの先輩もわかるまで教えてくれるしね。

個人でも集団でも使える図書館

—図書館は普段どのように利用されていますか?

鈴木 授業のレポートを書く時に、2階の個人スペースで音楽を聴きながら、集中しています。

山崎 私は読書用の本を普段から目星をつけておき、必要になった時に何冊かまとめて借りしています。基本は“自分で買う派”だけど金銭的に厳しい時など便利。図書館だと、自分の知らないジャンルにも挑戦しやすく、新しい本との出会いがあつていいですね。

大井 私は試験の前後に自習で利用します。あと、1人になりたい時も。個人スペースに、ただ腕を組んで座っている…。

鈴木 暗いから、居やすいよね。たまにいびきかいて寝ている人もいるけど(笑)。

森脇 4年になってからはあまり利用していないな。3年までは、大人気で授業の相談をする時にグループ閲覧室を使っていたけど。

鈴木 映画のDVDとか観ている友だちもいるなあ。

森脇 そういう時は、呼んでも聞こえないんだよね。

I科女子は複雑系がお好き?

—オススメの本について教えてください。

鈴木 中3から乙ーさんを読み始め、乙ーさんのブラックな世界観に吸い込まれて以来、乙ーファン。初めて、書店で購入した乙ーさんの本が『GOTH』だったんです。主人公が高校生で、文章も読みやすいので、世界観に入り込めるのがいいですよ。どの作品もどんでん返しが多く、いい意味で期待を裏切られます。

森脇 私も乙ーさんで『失はれる物語』。短編集で、本をあまり読まない人でも読みやすいと思います。タイトルの短編は、最初はいい話なのに、心にずっしり…。一般的な、落ち込んでる時に読まない方がいいけど、私はむしろそういう時に読んで別世界に入ることによって落ち着くかな。

山崎 私は柳内たくみさんの『ゲート』。本来の日本が舞台なんですけど、異世界とつながりをもつファンタジー。首相や外交問題など出てきて現実味もあるのがおもしろいかな。厚みのある本ですが、サラッと読めますよ。

大井 私のオススメは川北義則さんの『20代でやっておきたいこと』。20歳になった時、父から勧められた本の中の1冊です。「読書をいっぱいするといいよ」とか「キレる人が多いけど、叱られることは大事」とかわかりやすく、自分にあてはまることもあって、「直さなきゃ」「やらなくちゃ」と思います。小説はあまり得意じゃなくて、心理的なものを比較的よく読みますね。

—もう卒業ですね。今後の目標は?

鈴木 SEになるので、人の役に立つシステムをしっかり作りたいですね。

山崎 私SEから始めて、いずれはプロジェクトマネージャーとしてリーダーシップをとれるようになりたいです。

大井 目標は特になく、大学に入学した頃の志望とは変わってしまいました。今の時代ってブラック企業がよく話題になりますよね。それを受けて、人事などで社員の環境を内側から支える仕事がいいなと思うようになりました。I科とは直接的な関係はないのですが、人と向き合う仕事がしたいですね。

森脇 私はまだ迷いがあって、システム開発かwebデザインをやりたいのですが、共通する思いは人の役に立ちたいということ。人に頼られる存在になれたらいいですね。



森脇 ゆりかさん
(情報学部情報工学科4年)
東京都立若葉総合高等学校出身
サッカー観戦が大好きな熱狂的なFC東京サポーター。ヴァイオリンに挑戦してみたい。



大井 亜弥さん
(情報学部情報工学科4年)
神奈川県立永谷高等学校出身
野球観戦が趣味。横浜ベイスターズの試合は、ユニフォームを着ていくほどの熱狂的ファン。



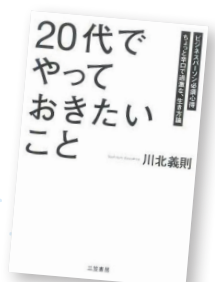
鈴木 美南さん
(情報学部情報工学科4年)
神奈川県立商工高等学校出身
ヴィジュアル系バンドにハマり中。ドがっくほとマイナーなバンドのライブに行くのが好き。



山崎 楓さん
(情報学部情報工学科4年)
静岡県立御殿場高等学校出身
毎日片道2時間半をかけたの通学時間を、読書の時間として有効活用。年間300冊ほど読むという強者。



森脇 ゆりかさんのオススメ
『失はれる物語』
著者:乙ー 出版社:角川書店
配置場所 2階書架 請求記号 913.610
交通事故で全身不随となり、触覚以外の感覚を失った「私」が、絶望の果てに下した選択を描いた表題作を含む短編集。



大井 亜弥さんのオススメ
『20代でやっておきたいこと』
著者:川北義則 出版社:三笠書房
配置場所 2階書架 請求記号 159.711K
20代のときに「何をしたら」「何を考えたか」で人生が変わるとし、大人の賢さを身につけるためのアドバイスが満載。



鈴木 美南さんのオススメ
『GOTH』
著者:乙ー 出版社:角川書店
配置場所 2階書架 請求記号 913.610
人間の残酷な面を覗きたがる者(GOTH)を描き、本格ミステリー大賞に輝いた乙ーの出世作。



山崎 楓さんのオススメ
『ゲート』
著者:柳内たくみ 出版社:アルファポリス
配置場所 2階書架 請求記号 913.61Y
東京に現れた「門」から来た「異世界」の軍勢や、異世界の資源を狙う諸外国との攻勢が繰り広げられるエンタメファンタジー。



Floor Guide

図書館は本を読んだり、貸し借りをするだけの場所ではありません。グループで使える部屋や、ゆっくりDVDを視聴できるコーナーがあったりと、便利で楽しい空間です。授業の合間の一時を楽しむもよし、1日ゆっくり過ごすのもよし。図書館の全てを紹介します。

1F

グループラウンジエリア

テーブルは任意に移動できます。グループで話し合いや勉強場所に活用ください。机上のタブレット端末は自由に使えます。無線LAN完備。



なんたって図書館の顔。
書籍からCD・DVDまで、なんでも揃う総合フロアです。

- | | | |
|------------|------------------|--------------|
| ①カウンター | ⑦DVD/ビデオ資料 | ⑬タニタ体組成計 |
| ②グループ学習エリア | ⑧軽図書架 | ⑭閲覧席 |
| ③PC学習エリア | ⑨新着図書・就職支援図書コーナー | ⑮参考図書資料 |
| ④グループ視聴ブース | ⑩ブラウジングエリア | ⑯栄養生命科学書架 |
| ⑤個人視聴ブース | ⑪新聞資料 | ⑰JIS |
| ⑥CD資料 | ⑫雑誌書架 | ⑱LANシートカウンター |



選書ツアーの様子

図書館イベント

選書ツアー

図書館に所蔵して欲しい資料を、学生の皆さんに実際に書店で選んでいただく企画です。毎年大変好評をいただいています。

⑱LANシートカウンター

窓側に面したカウンター席です。個人で勉強や読書に。カウンター天板は接触型無線LANシートになっています。



①カウンター

貸出や返却はもちろんのこと、図書館の利用について何でもお尋ねください。



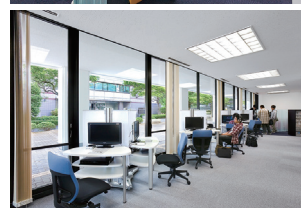
⑫雑誌書架

国内外の学術雑誌のほか、「non-no」や「サッカーマガジン」などの一般雑誌もそろっています。



③PC学習エリア

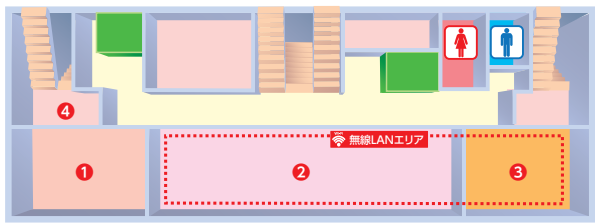
蔵書検索・契約データベース、Webサイトの閲覧ほか、Officeソフト、USBメモリが使用できます(レポート作成用PC)



④⑤視聴ブース

DVDなど映像資料を視聴する専用のブースです。所蔵ラインナップは映画から研究資料まで多彩。

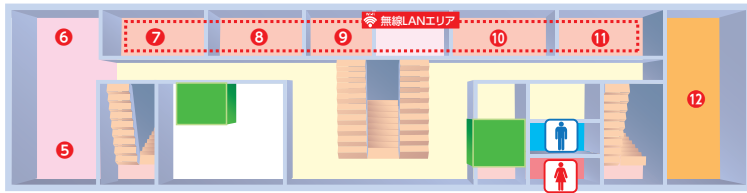




4F

多様な部屋で、
目的に合わせた学習ができます。

- ①会議室
- ②閲覧室
- ③特別閲覧室
- ④パントリー
- ⑤Reference Learning Room
(授業参考図書室)
- ⑥Exhibition Room (展示室)
- ⑦Room1
- ⑧Room2
- ⑨グループ視聴覚室
- ⑩Room3
- ⑪Room4
- ⑫教職員閲覧室



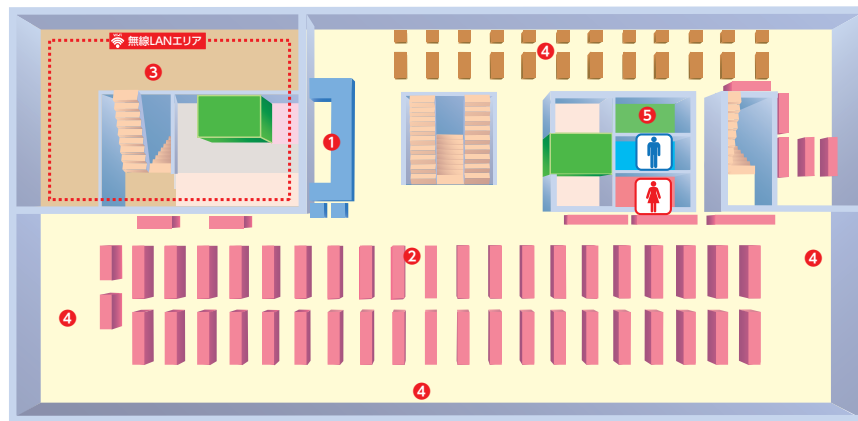
3F

Active Learning space

プレゼンテーションの練習やサークルのミーティング、事前事後学習の場に。電子黒板や最新のディスカッションテーブルを使用できます。申し込みは1階カウンターまで。

Room1 ~ 4

12人 (Room4は10人) まで利用可能。最新のプレゼン機器をそなえたアクティブラーニングエリア。全室無線LAN完備。Room4には最先端のディスカッションテーブルを導入。利用申込みは1階カウンターへ。機器の利用法はスタッフがご説明します。



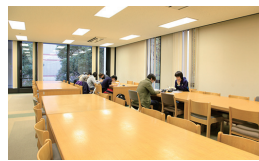
②書架

高い天井に、抑え目の照明。落ち着いた雰囲気の中で、図書選びが楽しめます。

2F

本の多さに圧倒されそう!
探検気分で本探しを
楽しもう。

- ①カウンター・蔵書検索PC
- ②書架
- ③グループ閲覧室
- ④自由閲覧席
- ⑤車椅子用トイレ



③グループ閲覧室

友達同士で話し合いながら資料を見たいときはこの部屋。6~12人掛けのテーブルがあり、グループで利用できます。無線LANも完備しています。ご利用の際はグループ単位でカウンターへお申し込みください。

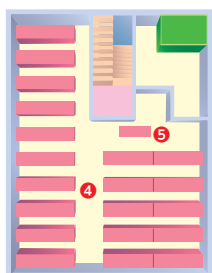


④自由閲覧席

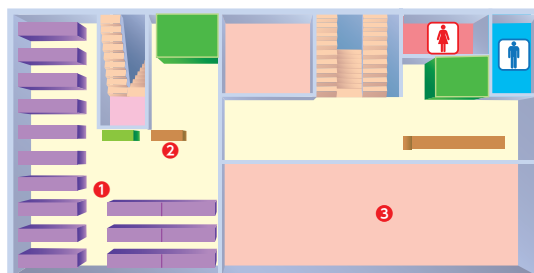
個人用デスクやLANの設備も完備。落ち着いて勉強ができます。LANケーブルの貸出は、カウンターでお申し込みください。

B1F

- ④書庫(1)
- ⑤蔵書検索PC



B1・B2フロア共自由に閲覧できます。



B2F

- ①書庫(2)
- ②蔵書検索PC
- ③栄養教育実習室

User Guide

約24万冊の本と、4,000タイトルの視聴覚資料(DVD・ビデオ・CD)、電子ジャーナル、新聞、論文データベースなど多種多様な『情報』を、専門スタッフが素早く的確に提供します。自主的な学習の場として積極的にご活用ください。

～知識の宝庫 図書館へようこそ!～

開館時間

図書館(C1号館)	平日	土曜日
開館時間	9:00～21:00	9:00～17:00
休館日/閉館日	日曜日・祝日・創立記念日/夏期・冬期休暇、蔵書点検期間	

※夏期・冬期期間は開館時間の変更があります。

資料の探し方

図書館ホームページから全世界の本・電子書籍・電子ジャーナル等をキーワードで検索できます。(図書館に所蔵のある資料のみ探したい場合は、トップメニュー“蔵書検索”が便利です)スマートフォンからも利用できます。(Kapliにリンクあり)

資料の借り方/返し方(本・雑誌・CD)

◆借りるとき

借りたい資料と学生証を1階カウンターにお持ちください。

◆返すとき

返却する資料を1階カウンターにお持ちください。

閉館時には、図書館東口ブックポストに投函してください。

貸出冊数/貸出期間	図書	雑誌	CD
一般学生、単位互換履修生等	10冊/14日間	3冊/14日間	5枚/7日間
卒研生	15冊/31日間	3冊/14日間	5枚/7日間
大学院生	20冊/31日間	3冊/14日間	5枚/7日間

◆貸出延長・予約・購入希望について

○本、CDを続けて借りたい場合はホームページ上から1回のみ延長手続きができます。(My pageの利用を参照)貸出中の図書には予約ができません。

○図書館に利用したい資料(本/CD/DVD)がない場合、購入希望を出すことができます。

◆参考図書、学術雑誌は通常借りることが出来ません。館内でコピーをご利用ください。

○館外貸出を希望する場合、閉館30分前～翌日の開館30分の間、借りることができます。(一夜貸し)

電子書籍・電子ジャーナル・データベース

図書館ホームページトップ画面から各種データベース、電子書籍へのリンクがあります。学内LAN経由でアクセスしてください。(館内常設PCからも利用可能)

■電子書籍 約1,000タイトル ■電子ジャーナル 約4,000タイトル

■データベース 10種類

(電子書籍等は検索窓・蔵書検索の検索結果からも参照可能)

入館

モバイル学生証かICカード学生証を入館ゲートのセンサー部分にタッチしてください。

※学生証をお持ちでない方は、入館ゲートにあるベルを鳴らしてスタッフを呼んでください。



映像資料(DVD／ビデオ)を見る

映像資料は、館内の個人視聴ブースか、グループ視聴ブースで利用できます。

視聴ブース利用申込書に記入し、カウンターにお持ちください。



資料をコピーする

コピーできるのは、図書館の資料のみです。(ノートのコピーはできません)


- 複写申込用紙に必要事項を記入し、カウンターへお持ちください。
- コピーは有料です。必ず小銭をお持ちください。(両替は承っておりません)
- 著作権法に則ってお願いします。(雑誌・新聞の最新号はコピーできません)

キャンパスアグリメントソフトの貸出について

MicrosoftのOSなど、パソコンソフトを借りることができます。

借りることができるソフトの一覧は、図書館ホームページ／利用案内／をご覧ください。カウンターでお尋ねください。

館内のインターネット環境等※1

 無線LAN環境	1階 常設PC (インターネット用)	1階 常設PC (レポート作成用)
1階 カウンター前・東側 LAN シートカウンター	ログインパス：不要	ログインパス：必要※2
2階 グループ閲覧室		Office ソフト使用可
3階 Active Learning Room 全室	USB 使用：不可	USB 使用：可
4階 閲覧室・特別閲覧室	印刷：可	印刷：不可

※1 情報コンセント(有線)は2階閲覧席にあります。 ※2 パスワードは1階カウンターでお渡しします。

レファレンスサービス

講義に必要な本や、卒業研究の論文探しなど、専門のスタッフがサポートします。

- 本の探し方が分からない
- 本、論文がどこにあるか知りたい
- データベースの使い方を教えてほしい_etc

図書館で困ったことがあったら、迷わずスタッフに相談してください!



タブレットPCの館内貸出

タブレットPCの館内貸出を行っています。カウンターでお申込みください。

■利用時間：平日9時～17時

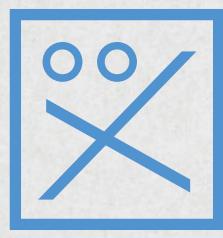
My pageの利用

図書館ホームページ検索窓右の「My pageログイン」か、「蔵書検索」ページの右上にあるログインボタンからMy page機能を利用できます。(ログイン方法等は ホームページ / 利用案内 / My page を参照)

【主な機能】 ■貸出期間の延長(更新) ■圖書の購入依頼(リクエスト) ■読書実績(貸出履歴)の参照

施設予約

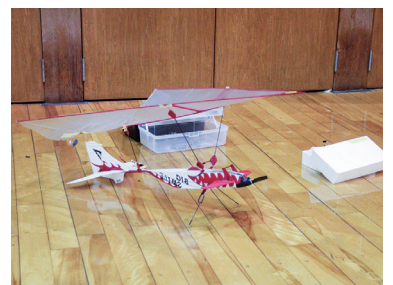
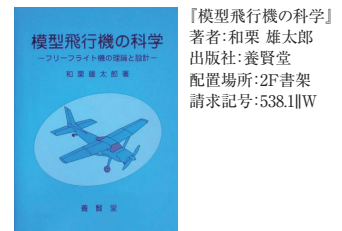
3階 Active Learning Roomをゼミ・サークルなどで利用できます。



航空研究部

空を自由に飛んでみたい・オリジナルの飛行機を作りたいという、やる気を持った飛行機好きが集まる航空研究部。部員は8人で、活動は週に一回の部会以外はみんな好きな時に部室に集まり、ラジコン飛行機の機体製作に没頭している。部員は少ないがその分先輩と後輩の壁がなく、アットホームな部だ。飛行機を好きな人が集まっているため、機体の製作だけではなく飛行機の魅力について語り合ってしまうこともしばしばあるとのこと。

航空研究部では、機械工学科の部員が多いので、この部での活動を通して航空機の特徴を理解することができ、講義の復習になることが多い。完成した機体を大会で飛ばすため、ラジコン飛行の練習を大学の体育館やグラウンドで行うこともある。毎年出場し、上位に入賞している全日本室内飛行ロボットコンテストという大会では、他大学とラジコン飛行機の離着陸の技量、飛行性能、機体のデザイン性などが評価される。



ラジコン飛行機・模型飛行機の製作をしている航空研究部では、ラジコン飛行機の製作の際、個人で飛行機の研究のために図書館を利用しているとのこと。飛行機を右や左に回転させる補助翼を操作するために、サーボモーターを使い、モーターを動かすためにバッテリーを積み空中を自由に操作できなければならない。特に翼は形状ひとつで飛行機の性能が大きく変わるため製作の際、とても慎重に作っているとのこと。重さや機動性をよくしなければならぬため、知識を得て緻密な設計をする必要がある。飛行機が完成するまでに研究を重ねているそうだ。

そんな航空研究部の方がオススメするのは「模型飛行機の科学」という本だ。飛行機の構造や製作・飛行に関する注意事項が一冊に集約されていて、この本一冊で飛行機のことを

わかるそうだ。航空研究部の部員の方は、実際に機体を作って飛ばした時に、機体の着陸時に生じる衝撃に対して足周りをどのように強化すれば良いかなど、実際に飛ばす際の注意事項がわかるため飛行機を作る際に参考をしているという。

機械工学科2年の部長の村田瑞樹さん(機械工学科2年)は、「大学で勉強したことの応用や実例が載っているので、部での飛行機の製作や講義の理解が深まると話してくれた。この本は、機械工学の熱力学・材料力学・流体力学・機械工学といった四大力学を一層理解することができるため、機械工学科である程度勉強した1~2年生に勧めたい。専門的ではあるけど、基礎的な知識がなくても大まかに飛行機のことのでわかるので飛行機に興味のある方にも読んでほしいとのこと。



今回、本ページを担当した「学生広報チーム APECK」です。普段は大学内の部活動がどういった活動をしているか、公式戦はどのような結果だったのかなど、自分たちで取材をして実際に見たこと、聞いたことをもとに「KAIT Express」という冊子を作っています。文書を書くことが好きな方、写真を撮ることが好きな方、STAFFとして一緒に制作をしてみませんか？少しでも興味のある方は一度見学にきてください！お待ちしております！

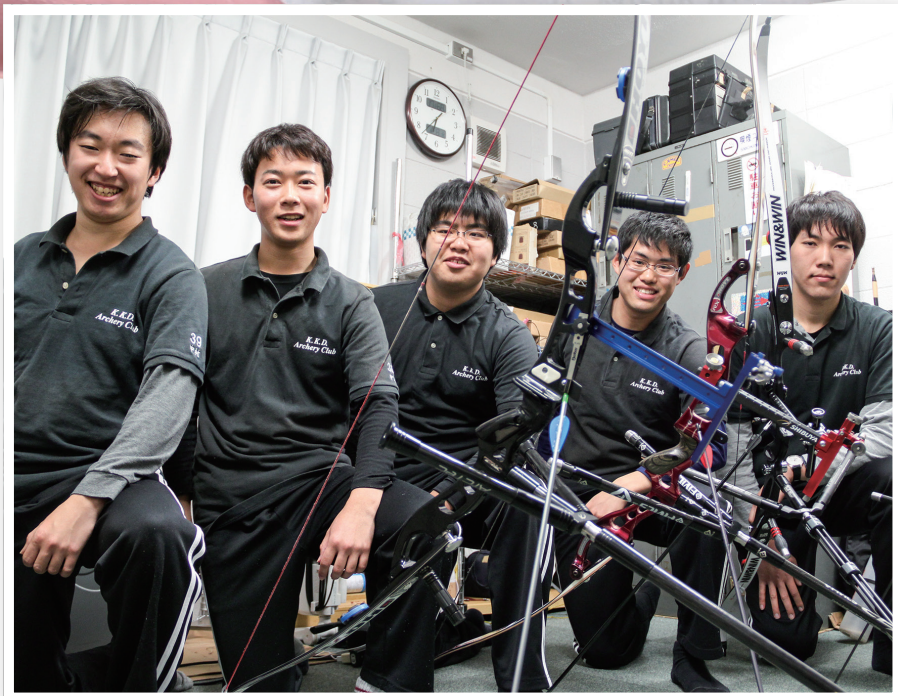


学生広報部
APECK
現在部員5名。活動日は特に決まっていない。
雑誌制作や取材活動に興味のある方募集中です！
やさしい先輩が指導します！

洋弓部

本学洋弓部は、現在部員9名で活動している。活動日は、月水金土の週4日で、主に本学洋弓場を活動場所としている。練習は、次の流れで行っている。まず的の近くから射る近射をし、次に50m、30mの順で射り、最後にもう一度近射をするという流れだ。大会は、関東学生アーチェリー連盟主催のリーグ戦に参加しており、現在本学洋弓部は3部リーグに所属している。また、他大学の学生と行う理工系交流戦や、1年生のみの理工系新人戦などにも参加している。

主将の加藤慧さん(情報工学科・1年)に、部活の雰囲気聞いてみると「上下関係やマナーはしっかりとしていて、いつも和やかな雰囲気です」と話してくれた。また、「以前行っていた、フィールドアーチェリーという種目を、また行えるようにしていきたい」と今後の目標を語ってくれた。



「山本博のゼロから始めるアーチェリー」
著者：山本博
出版社：実業之日本社
配置場所：2F書架
請求記号：789.51Y



洋弓部では、部内での話し合いを図書館3階のアクティブラーニングルームで行なうことがあるとのこと。この部屋には、ホワイトボードの壁や最新の電子黒板などの設備があり、加えてとても静かな環境なため話し合いが円滑に進められるそうだ。「部活の話し合いだけでなく様々な場面で利用できそう。洋弓部では、これからも話し合いの場として利用していきたい。」と話してくれた。

そんな洋弓部が練習で活用している本を紹介してくれた。「山本博のゼロから始めるアーチェリー」という初心者向けの指導書だ。部長の加藤慧さん(情報工学科1年)は、「敷居の高い印象を持たれがちなアーチェリーだがこの本なら写真も多く、取っ掛かりやすいだろう」と紹介してくれた。加藤さんは初心者として入部したため洋弓に関する知識は持っていない

かった。実際に始めてみると、射形がイメージ通りにならない、思い通りの当たらないという苦労があったという。射形とは、矢を放つ時の形でとても重要なため練習では特に注意する箇所だ。また弓を引く際に力強さも必要のため体力にも不安があった。しかし、先輩からの指導に加え、この本を用いて基礎である射形やルールを学び練習を工夫したことで、より有意義な練習となり正しい知識を身に付けることが出来たそうだ。

本学の洋弓部は、1部から5部で構成される関東学生アーチェリー連盟の3部に所属しており、1年生は10月に新人戦があるとのこと。加藤さんが指導していく上で今後、この本を良い指導書とし、初心者が入部しても活躍できる大会となることを期待したい。

Library Navigation

本学の図書館に利用したい資料や本がない場合、他の大学・公共図書館を利用することもできます。利用条件や利用可能な範囲は相手先図書館の利用規定によって異なります。カウンターでお問い合わせください。また、地域貢献の一環として近隣企業の皆様、地域住民の皆様、他大学の学生の方々に、図書館を開放しています。

他館の利用について

利用したい資料が本学にない場合は、他の大学・公共図書館を利用することができます。

私工大加盟館の利用について

下記の私工大加盟図書館では、個人貸出ができます。

ホームページ、または図書館カウンターにて利用条件をご確認ください。

- ① 足利工業大学附属図書館
- ② 神奈川工科大学附属図書館
- ③ 工学院大学図書館(新宿)
- ④ 工学院大学図書館(八王子)
- ⑤ 埼玉工業大学図書館
- ⑥ 芝浦工業大学図書館(豊洲)
- ⑦ 芝浦工業大学図書館(大宮)
- ⑧ 芝浦工業大学図書館(芝浦)
- ⑨ 湘南工科大学附属図書館
- ⑩ 千葉工業大学附属図書館(芝園)
- ⑪ 千葉工業大学附属図書館(津田沼)
- ⑫ 東京工科大学メディアセンター(図書館)
- ⑬ 東京工芸大学中央図書館
- ⑭ 東京電機大学総合メディアセンター(千住)
- ⑮ 東京電機大学総合メディアセンター(鳩山)
- ⑯ 東京電機大学総合メディアセンター(千葉)
- ⑰ 東京都市大学図書館
- ⑱ 東京理科大学図書館(神楽坂)
- ⑲ 東京理科大学図書館(野田)
- ⑳ 東京理科大学図書館(葛飾)
- ㉑ 東京理科大学図書館(久喜)
- ㉒ 日本工業大学LCセンター図書館



神奈川県内大学図書館の利用

共通閲覧証をお持ちの方は、神奈川県内大学図書館相互協力加盟館で閲覧することができます。共通閲覧証の発行、利用についてのお問い合わせ等はカウンターへお願い致します。

その他の大学図書館について

上記以外の大学図書館を利用の際は紹介状が必要となります。紹介状の発行はカウンターでお申込みください。

厚木市立中央図書館の利用について

本学の図書館で、厚木市立中央図書館で所蔵する図書・雑誌の貸出が受けられます。カウンター備え付けの予約カードに記入の上お申込みください。

厚木市立中央図書館

- 住所／厚木市中町1-1-3
厚木シティプラザ2～4階、地下1階
- 交通案内／小田急小田原線本厚木駅下車、東口から徒歩1分。



利用可能日等、詳細は図書館ホームページをご覧ください。

神奈川工科大学附属図書館ホームページ <http://ufinity01.jp.fujitsu.com/kait/>

一般利用に関するご案内

地域の発展と豊かな住民生活の実現に、図書館の知的資源をご活用ください。

利用者登録について

(1)登録するには

図書の貸出には利用登録が必要となります。
身分証(現住所の書かれた免許証、保険証、パスポートなど)をご持参の上、利用登録申込書にご記入をお願いいたします。
※企業、学生の方は上記のほか、社員証、学生証もご持参の上ご来館ください。

(2)有効期限

有効期限は登録日から1年間となります。期限切れの場合には、再度身分証をご提示ください。

図書館のご利用条件など

利用条件などは以下のとおりです。(貸出は図書のみ可能です)

区分	開館	閉館
月～金曜日	9時	21時
土曜日	9時	17時
日曜・祝日	休館	
夏期休暇等	9時	17時又は19時

貸出冊数	貸出期間
5冊	2週間

※学生試験期間は、ご利用いただけません。返却のみ受け付けています。

※延滞した場合、延滞日数分だけ貸出を制限いたします。

プライオリティ制度について

図書利用について、本学図書館では学生及び教職員にプライオリティ(優先性)を設けております。
ご利用中の資料に学生あるいは教職員等から予約が入った場合には、ご連絡を差し上げますので速やかにご返却をお願い致します。ご理解とご協力をお願い致します。

電子ジャーナル・オンラインデータベースの利用について

図書館で契約している電子ジャーナル・オンラインデータベースには、利用可能なタイトルがございます。利用したい場合には、1階カウンターへお申し出ください。

個人情報について

本学は、利用者の個人情報(住所、氏名、その他)を本学図書館の運営、サービスの提供、及び個人認証以外の目的には利用いたしません。また業務の一部を委託として受けた業者において行うことがあります。個人情報は神奈川工科大学及び神奈川工科大学附属図書館が明示する用途のみに使用します。

放送大学 神奈川学習センター 厚木教室のご案内

平成24年4月2日(月)より、放送大学神奈川学習センター厚木教室(再視聴施設)が神奈川工科大学附属図書館内に開設されました。
詳細は神奈川工科大学ホームページをご参照ください。



バス時刻表 本厚木駅→神奈川工科大学				
神奈川中央交通 [本厚木駅]1番のりば発 厚07 厚89 神奈川工科大学方面 (平成26年3月現在)				
時	平日	土曜	日曜	
6	40#			
7	02 08# 22 28# 40# 42 55#	30#	30#	
8	02 10# 25# 40 45# 55#	00 30#	00 30#	
9	07 17# 30# 40 52#	00 30#	00 30#	
10	04# 14# 24# 39 54#	02 32#	01 32#	
11	09# 24# 39 54#	02 32#	02 32#	
12	09# 24 39# 54#	02 32#	02 32#	
13	19 49#	02 32#	02 32#	
14	19 49#	02 32#	02 32#	
15	19 49#	02 32#	02 32#	
16	14 39#	02 32#	02 32#	
17	04 34# 57	02 32#	02 32#	
18	14# 37 57#	02 32#	02 32#	
19	13 36# 53	02 31#	02 31#	
20	18# 43	01 31#	01 31#	
21	08# 33 56#	01 31#	01	
22	26	01		

無印 …厚07 神奈川工科大学方面青年の代行
…厚89 神奈川工科大学前經由鷹尾団地行

●学内のご案内

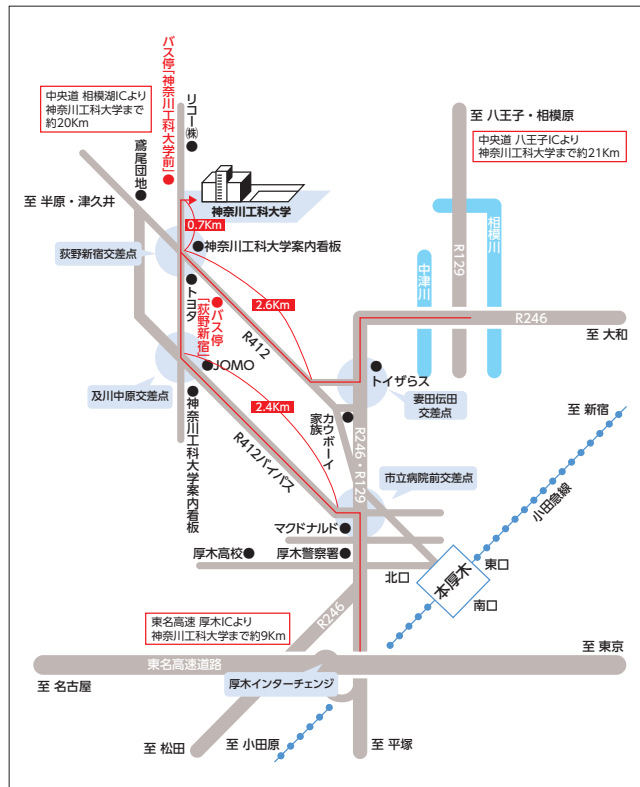


2015年完成予想図 (□は完成予定)

神奈川工科大学附属図書館
KANAGAWA INSTITUTE OF TECHNOLOGY LIBRARY

〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030
TEL.046-241-6221 FAX.046-242-6111
<http://ufinity01.jp.fujitsu.com/kait/>

●交通のご案内



※掲載内容及び取材時期は平成26年3月現在のものです。